

令和3年度 磯焼け対策全国協議会

例年開催されている磯焼け対策全国協議会が3月1日(月)に開催され、今年度は新型コロナウイルス感染省蔓延防止対策としてWEB形式となった。

内容は以下の通り。

1. 開会にあたって

水産庁漁港漁場整備部長 矢花 渉史

2. 議事

(1) 磯焼け対策に関する各地域からの報告

① 長崎県におけるホンダワラ類の種苗供給体制の構築

～温暖化に対応した藻類種の導入による藻場造成の推進を目指して～

長崎県水産部漁港漁場課 山道 敦

② ウニ焼け漁場への養成スジメ設置によるウニの摂餌圧分散効果の実証について

岩手県水産技術センター増養殖部 及川 仁

③ 阪南市における地域と連携した持続的なアマモ場再生の取組

NPO 法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター 岩井 克巳

④ 五島市ブルーカーボン促進協議会について

五島市産業振興部水産課 原 龍文

(2) 磯焼け対策を巡る最近のトピック

① 水産庁における磯焼け対策に係る最近の話題

(漁港漁場整備長期計画・水産基本計画・令和4年度予算など)

② 環境省藻場調査(2018～2020年度)結果報告

環境省自然環境局 生物多様性センター 根上 泰子

アジア航測株式会社 市橋 理

③ 温暖化による大型褐藻類の生育反応及び分布変動

公益財団法人海洋生物環境研究所中央研究所 馬場 将輔

④ 磯焼け対策に寄与する気質(藻場類など)の開発及び配置計画

一般社団法人漁港漁場新技術研究会沿岸域環境保全専門部会 安藤 亘

3. 磯焼け対策の今度の展望

水産庁漁港漁場整備部整備課長 横山 純